

# 図書館 だより

泗水図書館 ☎0968 (38) 6866  
 中央公民館図書室 ☎0968 (25) 1672  
 七城公民館図書室 ☎0968 (25) 1580  
 旭志公民館図書室 ☎0968 (37) 3111  
 内線 303

## 閉館日・閉室日

泗水図書館 月曜日・月末・祝日  
 中央公民館図書室 火曜日・第1日曜日・祝日  
 七城公民館図書室 日曜日・祝日  
 旭志公民館図書室 日曜日・祝日

菊池市図書館ホームページ <http://www.kikuchi-lib.jp/>

## 司書のつぶやき

お気に入りの本が一冊手元に  
 あれば雨の日でもごきげん!  
 コスモス



## 新着・お薦め図書

### 泗水図書館

トットひとり 黒柳徹子 著  
 森は知っている 吉田修一 著  
 夏の雷音 堂場瞬一 著  
 武道館 朝井リョウ 著  
 0ベース思考 スティーブン・レヴィット 著  
 似ていることば おかべたかし 他 文/写真  
 アラヤシキの住人 本橋成一 文/写真  
 りゆうがあります ヨシタケシンスケ 作

### 中央公民館

子どもが「勉強する気」になるほめ方・叱り方 坂田卓哉 著  
 ココナッツオイル生活をはじめよう 荻野みどり 著  
 箱根駅伝 酒井政人 著  
 自覚 今野 敏 著  
 3時のアッコちゃん 柚木麻子 著  
 砂漠のナイチンゲール Mアリー・ポー・オズボーン 著  
 いかだにのって とよたかずひこ 作

### 七城公民館図書室

ぱっちり、朝ごはん 阿川佐和子ほか 著  
 食の大地くまもと 熊本日新聞社 編著  
 ひそひそ森の妖怪 富安陽子/山村浩二 作/絵  
 かいけつゾロリのクイズ王 原ゆたか 作/絵

### 旭志公民館図書室

山月庵茶会記 葉室 麟 著  
 すてきな花冠の作り方 フローリスト編集部 編  
 ことりぞ 京極夏彦 作  
 黒魔女さんが通る!!Part19「あゆみ」の呪い!の巻 石崎洋司 作

## 第5回読書感想画・ブックレターコンクール ブックレター-中学2年生の部

金賞



旭志中学校3年 藤村望羽さん

### 吟遊詩人ビードルの物語

J.K.ローリング 作

この物語を読み終えて考えた  
 ことがいくつかあった。まず、  
 この物語は「死を回避せんとし  
 たり、克服せんとする人間の努  
 力は、結局は、失望に帰す」と  
 いうことを教訓としたものであ

る。私は、今まで死について考えてみても、分からない  
 ことだらけであった。だが、この本のとおりに、自分だけ  
 が幸せになろうと考えている人は、最後には必ず不幸に  
 なっている。だから、自分だけが幸せになろうとは考え  
 ず、みんなで幸せになれるように、物事を考えていける  
 人になりたいと思った。

この本はハリーポッターシリーズが好きだったので読  
 んでみようと思った。特に好きな話は「三人兄弟の物  
 語」だ。死について考えさせられた。この本には全部で  
 5つの話があって、それぞれにダンブルドアの解説がつ  
 けられている。その解説がユーモアがあつてとてもおもしろい。なるほどなあと思う。これからたくさん本を  
 読みたいと思う。

## 耳より情報

### 第6回読書感想画・ブックレター コンクール作品募集

旭志公民館図書室でことしも作品を募集します。入賞者  
 は菊池市旭志文化祭で表彰します。詳しい内容は旭志公民  
 館図書室までお問い合わせください。

皆さんの応募をお待ちしています。

募集期間 7月18日(土)～9月30日(水)

対象 小・中学生

応募規定 ①感想画 画用紙(大きさ自由)  
 ②ブックレター(感想文) 原稿用紙1枚程度



### 夜間延長企画

## ☆比呂美 de ナ・イト!☆

皆さんのラブコールにお応えして、作家の伊藤比呂美さ  
 んが再び来館! 参加費無料です。ぜひお越しください。

とき 7月15日(水) 午後5時30分～7時

ところ 泗水図書館

定員 40人

※詳しくは館内チラシまたはホ  
 ームページをご覧ください。

泗水図書館で講演する伊藤さん→



### 万句の里俳句会 5月例会

台風之余波か雨風吹き荒ぶ 鋤本 トミ  
 火山灰曇りみやまきりしま咲く阿蘇 北村 妙子  
 新緑を抜けきし瀬音高かりし 平山 邦子  
 薫風の中駆けぬけし犬と子等 宮本 雅子  
 青空にひとすぢの雲麦の秋 林 まつ子

### せせらぎ俳句会 5月例会

藤房へ幼子ジャンプ又ジャンプ 五丁 義昭  
 退院や緑輝く散歩道 寺本 和子  
 親も子も解き放されて蕨の野 村山 数恵  
 水替えて金魚紛れもなき家族 藤本 邦治  
 鯉のぼり家にも立ててと女の子 服部 静子

### 旭志文芸教室俳句の会5月詠草

春疾風庭一面に敷く落葉 中尾ヨシコ  
 一望に山から里へ風光る 芹川 蓉子  
 頭にも靴にも飾り花吹雪 水谷 ミネ

### 肥後狂句桜会 5月例会

踏み込めば若葉眩しき森明かり 芹川のり子  
 寄り添うて 未だ倦怠じやなかごた 高倉 新米  
 鈍感 スッポン鍋の分からんネ 辻 弘喜  
 時代が違う バツ3だっておおっぴ 藤野 清子  
 ら なアる程 支え合うとる人ちゆう字 光堀 善教  
 なアる程 代行でけんトイレ起き 上村 ○子

### 肥後狂句水笑会 5月例会

老人会 病氣自慢がひとしきり 続 義昭  
 コンビニ通い おふくろの味うち忘 平井 紅彩  
 れ コンビニ通い 媽に逃げられらした 井手 水光  
 ふう コンビニ通い 流しも詰まるごつな 小崎 海美  
 老人会 皺ば埋むつと美男美女 山隈 好茶

### 七城短歌会 5月詠草

摘みとりの迫れる茶畑東風ありて遥 嶋田 晴美  
 けき阿蘇の火山灰被りいる

### 「里」短歌会 5月詠草

わが為にあるかの如き病院食の進 松本 幾代  
 みて前途明るし 露の玉若葉にきらり朝陽受けわが庭  
 は陽に向きて咲く 桑野 睦子  
 の辺に阜月膨らむ 幼らは両手に手提げしかと持つ絵本  
 を入れて夢をも入れて 緒方 悦子  
 山鳩も青鷺さえも覗きくる隣家の庭 江頭 桂子  
 に主を探して

### 高齢者大学文芸部 5月歌会

裏斜面杉の木立に春を呼ぶ峽を鎮め 中川 愛子  
 て鶯の声 歩行者に委ねて歩めば夕立の東に鞍  
 岳悠然と耀る 川口 敦子  
 新緑を眩しく返す陽の光庭に生まれ 山代 静子  
 と促すらしき

# 文芸 きくち

断腸の子啓蟄待たず這い出でてのそ  
 りのそりと春の陽を浴び 岩根 博恵  
 へアブラシ処分せんとて手に取れば  
 かすかに残る亡き夫の香 山田 弘子

### 菊池短歌会 6月詠草

草刈りゆくさきに花咲くたんぽぽに 安藤 則子  
 蝶が別れのキスをしてをり 岩永 典子  
 風孕む鯉従へて高々と名乗りあげた 妻はいま天国にゐて讚美歌を口ずさ  
 か村の未来へ 古賀 勝士  
 みつつバラに水やり 鳴りは瑠璃色の声朗々と夏うぐいす  
 は峽を鎮めて 中川 愛子  
 みず張りし棚田に映えし山と宝、蛙  
 の声も高くなる宵 川口 幸臣